

新評論

 2014
 10
 No.251

 発行所 © 新評論 2014年
 〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28
 TEL03-3202-7391 FAX03-3202-5832
 http://www.shinhyoron.co.jp
 e-mail: shrm@shinhyoron.co.jp
 振替 00160-1-113487 価格税抜

「キリスト教的西洋の脱構築」など、キリスト教徒でも西洋人でもない日本人読者には無縁の話だろうか。だが我々が「普遍的」とみなすもの（理性や愛、万人の平等や人格の尊厳など）、或いは近代的人間の条件と捉えるもの（人権、民主主

「外」「永遠」「無限」—自己を超越するものとの関わりを結び直す。単一の答えを求める近代的思考を凌駕し、「人間=世界」を取り戻す為に。

アドラシオン

キリスト教的西洋の脱構築

ジャン＝リュック・ナンシー
 メランベルジェ眞紀 訳

◆ジャンル:現代思想/哲学/文明論

義、知の制度、個人意識、政教分離など）はどれも西洋近代の人間中心主義を経て規定されてきたものであり、それはキリスト教の世俗化の結果であった。キリスト教的西洋は一つの地域文明に留まらず、それこそが「世界化」し、我々は皆その中で生きている。しかも人間中心主義から生じたはずの科学技術・産業・経済の複合的システムが破綻に瀕し、世界と人間の存続を脅かしている（原発事故もその一例である）。今、行き詰まりつつあるそれらの価値観をその出処から改めて考察してみることは、我々日本人にとっても意義深いだろう。とはいえ本書で提示されるのは現代文明の病への処方箋などではない。そのような単一で短絡的な答えを求める思考を凌駕するものへと思考を開いていくことが脱構築なのである。

ナンシーは原始キリスト教の根底にあった要請、即ちそれまで神の領域とされてきた「外」「永遠」「無限」を人間自らの「内」に見出すという構えに注目し、自身の内で無限に自己を超越するものとの関わりをアドラシオンと呼ぶ。その躍動を宗教ではない形で引き受けることが、理性の閉塞を破るために求められるのだ。

ナンシーにとって思惟とは思惟を超越するものとの関わりに他ならず、したがって本書はそれ自体が、アドラシオンの実践とも言える。とりわけ終盤にみられる死をめぐる断章は、読む者の感受性にじかに触れ胸を揺さぶる。哲学とは決して単なる抽象理論ではなく、思惟と個々の経験との接点を探る試みであることを本書は示してくるだろう。

(メランベルジェ・まき 上智大学教員)

ISBN978-4-7948-0981-0 10月下旬刊

四六上製 一五〇頁 予二七〇〇円

●シリーズ小さな講演会

一四〇〇円

① 恋愛について
 ジャン＝リュック・ナンシー／メランベルジェ眞紀 訳

② 向上心について

「人間の大きくなりたいという欲望」 一四〇〇円
 ヘルナールステイグレル／メランベルジェ眞紀 訳

●ヘルナールステイグレルの本

偶然からの哲学（技術と記憶と意識の話）
 二二〇〇円

浅井幸夫 訳

象徴の貧困 1 ハイパーインダストリアル時代
 ガブリエル・メランベルジェ／メランベルジェ眞紀 訳

二六〇〇円

現勢化 哲学という使命

ガブリエル・メランベルジェ／メランベルジェ眞紀 訳

一八〇〇円

愛するということ 自分を、そしてわれわれを

ガブリエル・メランベルジェ／メランベルジェ眞紀 訳

二〇〇〇円

著者 Jean-Luc NANCY 1940年生まれ。フランス現代思想界を代表する哲学者。共同体の問題を始め、政治論、身体論、芸術論など幅広い分野で数多くの著作を発表しているが、「キリスト教的西洋の脱構築」とはそれらに通底する主題でもある。

神と人間の問題を描いた短篇の名手、天折の作家の内奥に迫る。作家の実生活を知る人々へのインタビューを通じ、人間オコナーの素顔が鮮やかに甦る。

フラナリー・オコナーとの 和やかな日々

オーラル・ヒストリー

ブルース・ジェントリー＋クレイグ・アマソン 編
田中浩司 訳

◆ジャンル：アメリカ文学／評伝



人は災厄に見舞われた時にどう思うか？「どうしてこの自分が？」と誰もが思うのではないだろうか。ましてや、神を信じる人であつたら、「なぜ神を信じているのに？」と疑念にとらわれないだろうか。場合によっては、神の存在を否定しさえするかもしれない。人は誰しも災厄に見舞われると、不条理の暗闇の中に放り込まれた気分になる。

フラナリー・オコナーは二五歳という女性として花盛りの年頃に、しかもニューヨークで作家として開花し始めたばかりの時期に病にかかり、故郷への帰還を余儀なくされた。しかも、その病は彼女が一五歳の時に父親の命を奪つたのと同じ不治の病だった。その悲しみは想像するに余りあるが、彼女はキリスト教徒でもあつたので、彼女にとって病は、単なる悲しみや嘆きではなく、不条理との格闘であり、神との対話の機会でもあつた。

彼女の作品は、そのような格闘や対話の結晶であると言ってよい。彼女がエッセイの中で「小説を書くことは、恐ろしい経験である。その間に、髪は抜け落ち、

歯がボロボロになることがよくある」（上杉明訳『秘義と習俗』春秋社、一九九九年）と言っているのは、その謂いであろう。

本書は、故郷に戻り、アンダールシア農場に母親と暮らしていた頃のオコナーと親交のあつた人々へのインタビュー集であるが、実生活におけるオコナーは決して自らの殻に籠っていたわけでも、悲壮な面持ちで日々を暮らしていたわけでもないこと、否むしろ、友人を大切に、多くの人と交流を楽しんでいたこと、充実した人生を生きていたことを明らかにしている。作品を通じてしかオコナーを知らない人には、新鮮で意外なオコナーに出会う契機、オコナーを全く知らない人には、災厄に遭いながらも日々を有意義に勇敢に送っている若き女性作家と出会う機会となるであろう。

（たなか・こうじ 防衛大学校教授）

ISBN 978-4-7948-0984-1 10月下旬刊

四六並製 予三〇〇頁 予三四〇〇円

刊 パウロ・コネリーヨ 巡礼者の告白

評 ファン・アリアス／
八重樫克彦・八重樫由貴子 訳
二四〇〇円

本書の主人公 Flannery O'Connor (1925~1964) カトリック女性作家。プロテスタントの盛んなジョージア州に生まれ育つ。南部を背景としたグロテスクな作品を特徴とし、人間の魂を深く探る普遍的な小説を書いた。短篇の名手であり、O・ヘンリ賞を4回受賞。2つの長編と32の短篇のほか、エッセイ・書評などがある。



「第1章 健康、生きがい、社会づくり」とソフトボール（出典：厚生省[1991]64ページより）

健康グッズ、健康医療、健康生活…、公私両域をまたぐ「健康」言説の生成、亢進、政策化が私たちの暮らしと制度に及ぼす影響

「健康」語りと日本社会

リスクと責任のポリティクス

高尾将幸

◆ジャンル：スポーツ社会学／健康

「健康」という言葉は、新聞や雑誌、そして広告からCMに至るまで、それを目にしない日がないくらい日常にあふれている。通販番組の商品の多くが「健康」関連であることは、もはや定番となっている。

また昨今、増大する社会保障費のなかで医療費、そのなかでも慢性疾患の長期的な治療にかかるコストがやり玉に挙げられ、そうしたリスクに対処するさまざまな施策が「健康増進」の名のもとに打ち出されてきた。「生活習慣病」はもとより、内臓脂肪症候群を指す「メタボ」はすっかり定着し、各種健診事業の合言葉にまでなっている。

他方で「健康」は、今ある身近な幸せの維持や漠然とした望ましさを、便利に言い表せる言葉ともなっている。「健康であればあとは何もいらぬ」「家族の健康が何より大事」「自分の好きなことをできるのが本当の健康だ」だと率直に言葉にするのも、「健康」とさえ言っておけば他者と簡単に共有することができるし、そのことを私たちは当てにしながらこの言葉を使っているとも言える。

客観性が求められる科学や制度のなか

で用いられる一方、望ましい生に対する個人的な期待として端的に口に出せる、よく考えてみると不思議な言葉である。こうした「健康」をめぐる「語り」の性格を本書では「だらしなさ」と呼んでいるが、実はその語り口には、ある歴史性が存在している。

本書の狙いは、「健康」とは何か、どうすれば「健康」になれるのか、といった問いに答えることにはない。むしろ、それとなく社会的な領域と私的な領域とを行き来できてしまうこの記号をめぐる「語り」の質感が、いかにして獲得されてきたのか、また昨今の「健康」の政策化は、果たして私たちの暮らしと制度にどんな変化をもたらしつつあるのかという問いに、出来事や言説の積み重ねを丹念にひもときつつ答えていくことにある。

（たかお・まさゆき）

ISBN978-4-7948-0983-4

10月下旬刊

四六並製 予三三〇〇頁 予三三〇〇円

スポーツ映像のエピステーメー

〔文化解釈学の視点から〕

外本直文

三三〇〇円

好評刊

甲子園野球部のアルケオロジー

スポーツの物語・メディア・身体文化

清水論

二八〇〇円

著者 1980年生まれ。東京理科大学理学部助教。専門はスポーツ社会学。著書（共著）『幻の東京オリンピックとその時代——戦時期のスポーツ・都市・身体』（2009年）、『〈オリンピックの遺産〉の社会学』（2013年）共に青弓社。



ロープウェーはたのしい!!

手づくりの森と遊具の園庭。そこに育った園児たちの珠玉の「つぶやき」。父母らと協働でコペルニクスの発想転換が行われた園庭の宇宙へご招待。

ふってもはれても

川和保育園の日々と「113のつぶやき」

川和保育園 編

寺田信太郎(執筆)・宮原洋一(執筆・写真)

◆ジャンル:幼児教育・保育

「でっかい つきだ とびこみてえ」

満月が昇るのを見て、こんなことをつぶやく五歳児がいた。本書の舞台となっている川和保育園が毎年制作している「卒園文集」には、驚くことに、こんなつぶやきがたくさん収録されている。

「こころは だれにも きこえない ちいさな こえなんだ」

なんとという直観力に満ちたつぶやきだろうか。すでに、詩の領域に達している。本書では、二〇〇六年から二〇一三年までの八年間にわたる卒園文集のなかから一・一三の「つぶやき」を選んで、約三〇〇枚に上る写真とともに紹介させていた。

横浜市都筑区川和町という街なかにある「川和保育園」、その園庭には四〇種類以上の樹木が茂り、小さな森を形成している。そしてその中には、驚くべきことに、手作りの重層遊具がたくさん設置されている。もちろん、一朝一夕にできたものではない。半世紀にわたる試行錯誤のうえ、父母らと協働することによってつくりだされた園庭である。

「自分で考え、自分で遊べ 子どもたち!!」というスローガンを掲げる園長は、

「川和保育園の常識は、世間の非常識。世間の非常識は、川和保育園の常識」とも語っている。その「川和保育園の常識」とは一体どのようなものなのかを、園庭で繰り広げられている数々のシーンを紹介することで伝えていきたい。そして、

教育・保育関係者のみならず保護者の方々も含め、このコペルニクスの発想転換が行われた川和保育園の園庭にご招待したい。(みやはら・よういち 写真家)

ISBN7978-4-7948-0982-7 10月刊

A5並製 一四〇頁 予二〇〇〇円

きこのうのつぶき

〔環境にかける保育の日々〕

あんず幼稚園編/宮原洋一(写真) 二〇〇〇円

カモシカ脚の子どもたち

〔あおぞらえんからのメッセージ〕

宮原洋一 一八〇〇円

好評刊

もっぴとつの学校

〔ついに子どもの声がする〕

宮原洋一(写真・文) 二〇〇〇円

幼児のための環境教育

〔スウェーデンからの贈りもの「森のふれ教室」〕

岡部翠編 二〇〇〇円

編者 「社会福祉法人共に生きる会 川和保育園」は横浜市都筑区川和町にある。1942年、農繁期託児所として設立。園庭に50年余にわたって木を植え続け、重層遊具を父母と共に自作するなどして、子ども自ら考え、遊べる園庭を生み出してきた。

戦争を指導した 七人の男たち

マルク・フェロー／小野 潮訳

〔並行する歴史〕「われわれの時代の問題によりよく対処するため」。アナル学派の重鎮が日常史研究の経験を生かして従来分析を一新、新たな大戦像を提示。

ISBN978-4-7948-0971-1 近刊

四六上製 予五二〇頁 予五〇〇〇円

著者 Marc FERRO 一九二四年生まれ。ロシア史、映画史を中心とし、広い題材を扱う著述を多くする。雑誌「アナル」の共同主宰者。社会科学高等研究院の研究指導者。

メッセンジャー 緑の森の使者

L・ローリー／島津やよい訳

相互扶助の平和な森にしのびよる不吉な影とは？人類の行く末を映し出す壮大な四部作、待望の第三弾！

四六上製 二三三頁 一五〇〇円

最新刊・全米映画公開
ISBN978-4-7948-0977-3



南国港町おばちゃん信金

原 康子／イラスト・田中由郎

「経済成長」「平和改憲」「国際協力」…美名のもとで何が奪われ、失われているのか。「共生」の要諦に迫る。四六並製 二〇八頁 一八〇〇円



フォトジャーナリストが 見た世界

川畑嘉文

〔地を這うの仕事〕世界各地の戦争・災害被災地で見た人々の暮らしぶりを赤裸々に綴るドキュメンタリー！

四六並製 二四〇頁 二二〇〇円

『読売新聞』紹介
ISBN978-4-7948-0976-6



明治の国際人・石井筆子

長島要一

〔デンマーク女性ヨハンネ・ミューラーとの交流〕異国の友との交流を軸に、知られざる国際人の生涯を辿る。四六並製 二五六頁 二四〇〇円



夢をかなえる 障害者アスリート

T・D・Eマノン実行委員会編／渡辺敦子 著

全国八〇〇〇キロに及ぶハンドバイクの壮大な旅の記録。障害者アスリートの人生哲学、日本の課題に迫る。四六並製 二七二頁 二二〇〇円

最新刊
ISBN978-4-7948-0979-7



「昔はよかった」と 言うけれど

大倉幸宏

〔戦前のマナー・モラルから考える〕道徳問題の背景と本質を考察、社会を見るもう一つの視座を提示する。四六並製 二五六頁 二〇〇〇円



池上彰氏絶賛！

ISBN978-4-7948-0954-4

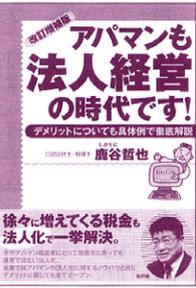
改訂増補版アパマンも 法人経営の時代です！

公認会計士・税理士 鹿谷哲也

〔アメリカンについても具体例で徹底解説〕第一人者による関係者必携・待望の処方箋集、改訂増補版！

A5並製 三六〇頁 二二〇〇円

最新刊
ISBN978-4-7948-0975-9



『かがり火』編集委員会編 『哲学者 内山節の世界』

優しく語る内山哲学

■評者 荒井 操(農文協農業書センター店長)

『日本農業新聞』(2014年8月17日付 書店へいらっしやい)

「自然と農の哲学者」とも評される内山節さんに関連した本が、2冊刊行されました。

「哲学」というと、普段使わないような難解な言葉で、抽象的なテーマを論じるイメージがあります。でも、内山さんは群馬県の山間地、上野村に住み、小さな畑を耕し、溪流にヤマメやイワナを追う半農の哲学者。全国の農漁家との膝を交えた交流を通じて、村人が日々の暮らしや生業を通じて自然とどう付

き合い、むら共同体の中でどう生きてきたのかに謙虚に耳を傾け、その技や作法を普段遣いの言葉で優しく表現してくれます。

そして、その視座から現代社会が抱える問題の本質を鋭くえぐり出し、未来に向けて農林漁業やむらの持つ可能性を語り、私たちが勇気づけてくれます。

一冊は「内山節著作集 全15巻」第1回配本の『自然と人間と哲学』(農文協)。山村で暮らす内山さんが、村人の労働に

「稼ぎ」と「仕事」の二つがあることに気付くことで思索を深めていった代表作です。「稼ぎ」はお金のためにする労働。「仕事」は村や暮らし、自然を維持するために行う営み。自然と人間の関わりが変わる中で、「稼ぎ」の

世界が肥大化する現在、「仕事」を大事にする村人の生き方の中に、働くことの意味を見いだす生き方の書です。

ISBN978-4-7948-0974-2



もう一冊は『哲学者 内山節の世界』(新評論)。この本では、本人が自著を解説し、自らの歴史を語る他、『里山資本主義』著者の藻谷浩介氏をはじめ、各界著名人との対談、識者による「私の好きな一冊」の紹介もあり、内山哲学を読み解く手掛かりが満載です。本の帯に記された内山さんの言葉、「思想哲学は学問として学ぶためにあるのではなく、美しく生きるためである」とは、まさに内山哲学の真髄を語っています。

376頁+カラー
2000円
製本 8頁
並行 8頁
四六 8頁
角 8頁

本を売る

「情報氾濫」に陥っている今こそ、厳選した情報を必要なユーザーへの確に送ることが求められます。それが売上増へと結びつくことに気づいている人は少ないように思います。大学・専門図書館には常に学術最優先の思想と研究動態を蔵書収集の要とするポリシーがあり、私たちが売る側はそれらのポイントを押さえた上、適正なアプローチをするのが重要です。学術研究成果を記録する媒体としての刊行物には寿命があります。注目度が高い学問ジャンルの刊行物は一般的に寿命が短く、刊行量は連動して増える傾向にあります。新しい研究成果がもたらされるにつれ、以前の古い研究成果に基づく刊行物が時代遅れとなり、蔵書収集時に「生命」が与えられるような現象が発生します。

a. 研究活動には、先人の研究成果をベースに自身の研究内容を加え、新たな成果、論点を生み出すことが求められます。広く他人の研究成果を参考にしたり、されたりすることで、現状の研究動向を把握し、さらに自身の研究成果へ反映させることが出来ます。と

すれば、刊行物に参考文献が多ければ多いほど、論述する内容の真実性と推理性が認定され、それが内容を判断する一基準になります。経験豊富な司書は、一般的に巻末の「参考文献リスト」の量を見て刊行物の学術性を判断しています。

b. 限られた予算を効率よく活用するために、図書館は蔵書ポリシーである「コア(蔵書)に非常によく利用されている部分」に沿った収蔵活動を行います。その判断基準としては、専門図書館では学術性の高い出版社および著者の刊行物が、また学校図書館では重点的な学科・科目の書物が対象となり、より多くの予算が与えられます。

c. 学校の履修要覧を入手して、先生から出された指定参考書もとに販売会社と出版社団体が協働して参考文献リストを作成し、大学・専門図書館にアプローチするのは有効な手立てです。

書店店頭での不特定多数の読者への小売販売と違い、図書館への販売は、需要がはっきりした顧客への販売です。売る側が、販売効率を上げるために、買い手の立場に立つて、より受け入れやすい付加価値のあるプレゼンをすれば、売上の安定確保に貢献すると思います。

トールン海外営業グループ 朱 剛

本誌表示価格はすべて税抜です。

書評日誌(5・18~7・6)

- 5・18 ㊦東京新聞『ダンスシューズで雪のシベリアへ』(志摩園子)
- 5・26 ㊦日経ビジネス『社会自由主義国家』
- 5月号 ㊦広報ふかうら(青森県深浦町)『ギヴァー 記憶を注ぐ者』
- 5/中・下 ㊦出版ニュース『ダンスシューズで雪のシベリアへ』
- 6・1 ㊦ラテンアメリカ研究年報『99%のための経済学 [教養編] [理論編]』(安原 毅)
- 6・8 ㊦日本経済新聞『社会自由主義国家』(浜口伸明)
- 6・15 ㊦朝日新聞『解体新書「捕鯨論争」』(川端裕人)
- 6・20 ㊦週刊金曜日『社会自由主義国家』(著者談)
- 6・28 ㊦グローバル・コモンズと国

書評 紹介 関連記事

- 連『世界平和への冒険旅行』(功刀達朗)
- 6月号 ㊦広報ふかうら(青森県深浦町)『ギャザリング・ブルー 青を蒐める者』
- 6/中 ㊦出版ニュース『終わりなき戦争に抗う』
- 6/下 ㊦出版ニュース『社会自由主義国家』
- 7・6 ㊦高知新聞『6次産業化と中山間地域』(著者談)

8月の増刷

ギヴァー 記憶を注ぐ者

ロイス・ローリー/島津やよい 訳 4刷 1500円

新・受験技法 医学部合格の極意[国公立編]
和田秀樹 4刷 1800円

マクロ経済学

H・J・シャーマン+G・R・エバンス/
野下保利・原田善教・植村博恭 訳 4刷 3300円

本を読む

哲学者 内山節の世界

昔のこと（一九六〇年代）、「ちえおくれ」といわれた子どもたちの教育に携わり、「作業学習」に取り組んでいたとき、内山先生の『労働過程論ノート』（一九七六年）と出会い、「作業」と「労働」の区別・関連の意識に目覚めました。以来、戦後の食糧難の中で芋・麦・野菜を育てた自分の体験が、彼の一連の著作に親近感を覚えさせました。本書は、また新たな辿り直しのきっかけになりました。

（長崎市 長岡穂積 82歳）

新・受験技法 医学部合格の極意

【国立編】

国立にしろ、私立にしろ、「医学部」と言えば、毎年どの大学にせよ、約20倍を超える競争率を生む超難関学部といったイメージがありました。この本を読んでも、それは一変しました。本書には、様々なガイドラインが設けら

れ、読者に分かりやすく、とても配慮に富んだ内容になっていました。基礎学力が身につけていない人を見捨てるのではなく、むしろ歓迎し、そのような人たちの立場に立って、参考書や問題集の選択その使い方まで詳細に書かれており、受験対策を練る上でかなり強い味方になってくれると思います。

（鎌倉市 喜井隆太 25歳）

好評刊

食べる？ 食品セシウム測定データ745
ちたい 一三〇〇円

終わりなき戦争に抗う
【中東イスラーム世界の平和を考える10章】
中野憲志 編著 二七〇〇円

ダンスシユーズで雪のシベリアへ
【あるフジバ人家族の物語】
S・カルエテ／黒沢 歩訳 三三〇〇円

Aエネーイヌ
ウルキリウス／杉本正哲訳 五五〇〇円

ハムレットの大学
岡山 茂 二六〇〇円

新受験技法 医学部合格の極意【国立編】
和田秀樹 一八〇〇円

6次産業化と中山間地域
【日本の未来を先取る高知地域産業の挑戦】
関清博 編 五五〇〇円

編集部から

10月刊「アドラシオン」。(本誌1頁)。現代フランス思想界を代表するJulien-Nansinの百冊近くは、ぼる著者の集大成。アドラシオンとは崇拝なき「近代」にどっぷり浸った現代人にとて「信(頼)や(共)に」という言葉は最も魅力的な語の一つだ。しかしそれを手にするとはどういうことか。本書の主題である▼閉塞する社会、強引な正義、バラバラな個の不安・不信：文明の病。何かが確実に枯渇している。その何かとは何か▼信仰や戒律とは全く別物の信と共。その場所・意味・関係を開くための無限の運動II語りかけ、これを著者はアドラシオンの実践と呼ぶ。実践とは思惟、思惟とは身体の運動の別名。本書は現代の「枯渇」の大本に遡り、人間存在を自己の可能性を探る(原書副題は「キリスト教の脱構築2」(1巻)「脱閉域」現代企画室)だが邦訳では著者の要請で「キリスト教的西洋の脱構築」。明晰。

営業部から

▼直近3か月のアマゾンでの弊社書籍売上ベスト15をご紹介します。
① 食べる？

食品セシウム測定データ745

② 新受験技法 医学部合格の極意【国立編】

③ 「昔はよかった」と言うけれど

④ 哲学者 内山節の世界

⑤ 新受験技法 医学部合格の極意【私立編】

⑥ 読書家の時間

⑦ 2015年度版 新・受験技法

⑧ ギヴァー 記憶を注ぐ者

⑨ 道の駅／地域産業振興と交流の拠点

⑩ きこのうつつぎ

⑪ 作家の時間

⑫ 改訂新版 学校に頼らない

⑬ リーディング・ワークシヨップ

⑭ 虚構の「近代」

⑮ 6次産業化と中山間地域

SBC(新評論ブッククラブ)のご案内

会員は送料無料！各種特典あり！お申し込みを！

当クラブ(一九九九年発足)は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊PR誌「新評論」を定期的に送付しております。
入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいただくことで、全商品の中からご希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。
ご入会希望の方は小社HPフォームからお送りいただくメールアドレス、またはハガキにて、お名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。折り返し、SBC発行の入会確認証をお送りいたします。